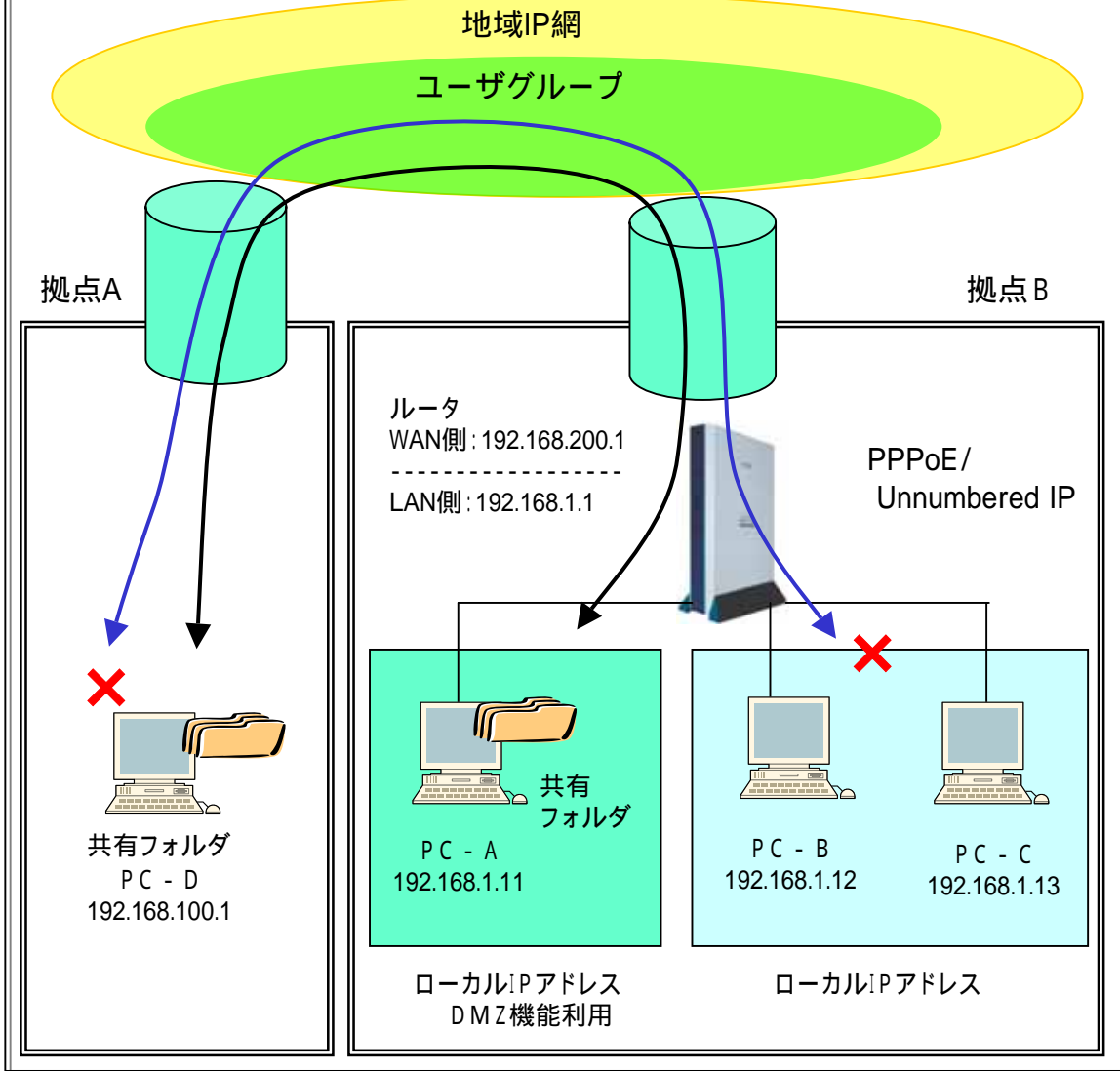


フレッツ・グループ設定例 《Web Caster 710》

フレッツ・グループ構成例1：シングルセッション・端末型払い出し

【イメージ図】



1. WAN側の設定

「PPPoE/Unnumbered IP」
フレッツ・グループのユーザ名・パスワードを設定
「IPアドレス」は「通常接続」を選択

2. DMZ機能にてPC - Aを公開

Windowsのファイル共有を使用する場合は、ファイル共有用のPCをDMZで指定する

上記は、利用環境により異なります。

PC-D PC-A(共有フォルダ)：192.168.200.1 を指定
PC-B、C PC-A(共有フォルダ)：192.168.1.11 を指定

設定例1: シングルセッション・端末型払い出しの場合 (PPPoE接続)

1. WAN側の設定

「PPPoE/Unnumbered IP」
フレッツ・グループのユーザ名・パスワードを設定
「IPアドレス」は「通常接続」を選択

【WAN】設定画面

WAN側設定

接続タイプ: PPPoE/Unnumbered IP

次へ >



WAN - PPPoE/Unnumbered IP

ログイン PPPoE接続名: アカウント1

ユーザー名:

パスワード:

グループ管理者から指定された
ユーザ名、パスワードを設定

オプション 接続方法: トリガー接続

無通信タイマー: 15分

IPアドレス 通常接続
 Unnumbered IP

DNS 自動取得

優先DNSサーバー: . . .

< 戻る 保存 キャンセル ヘルプ

2. DMZ機能にてPC - Aを公開

Windowsのファイル共有を使用する場合は、ファイル共有用のPCをDMZで指定する

【Advanced】 【アドバンスドインターネット】設定画面

アドバンスド インターネット

登録済
アプリケーション

使用アプリケーション: Age of Empires
H323 (CUseME & MS NetMeeting & TGI Phone)
ICU II (ICU 2)
Internet Phone

接続先: パソコンを選択してください

設定の終了後に保存ボタンを押してください。

スペシャル
アプリケーション

登録されていないアプリケーションを使用する場合は、本項目で設定してください。

スペシャル アプリケーション

DMZ DMZを使用する unknown (192.168.1.11)

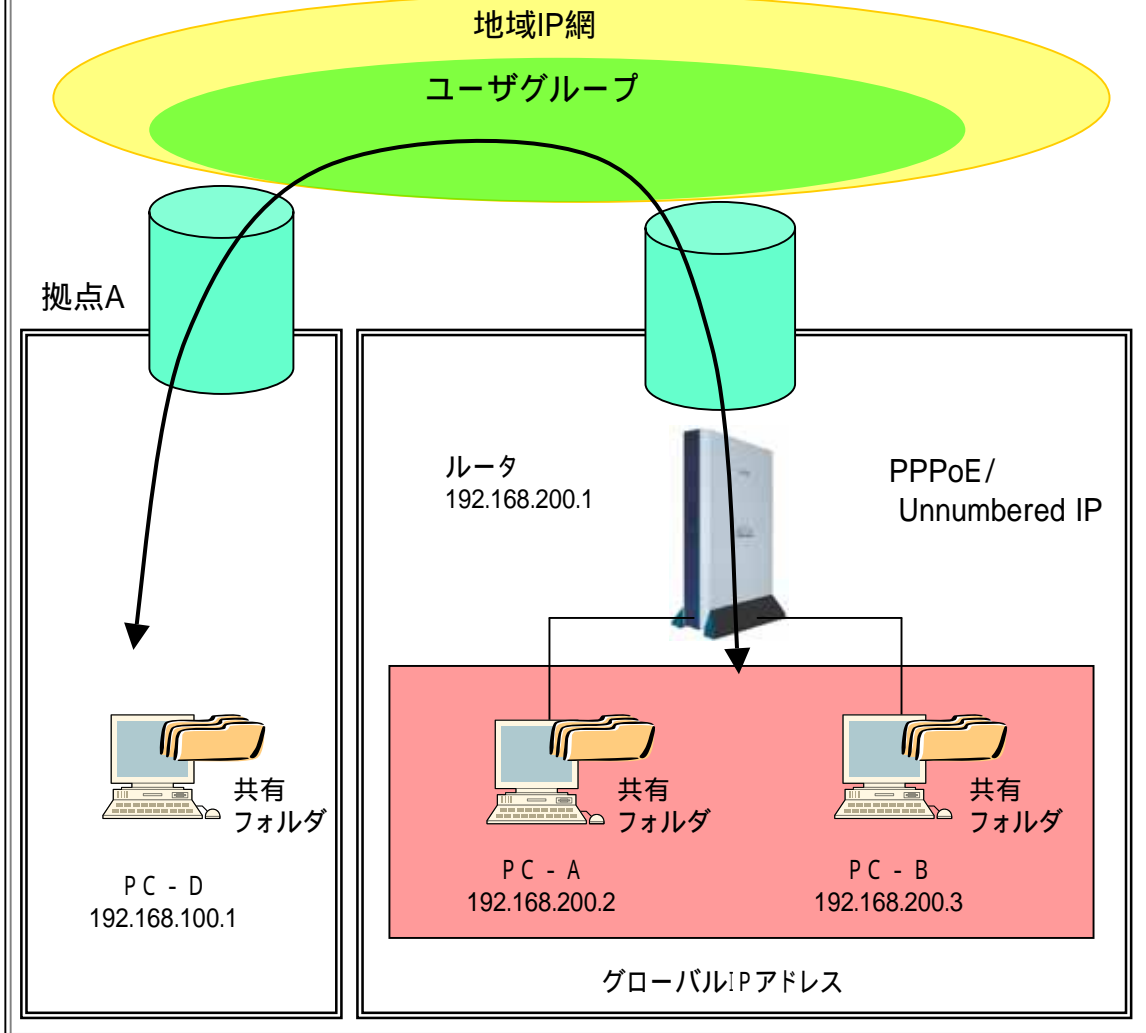
[パソコンがリストにない場合](#)

保存 キャンセル ヘルプ

ファイル共有用のPCを選択する

フレッツ・グループ構成例2：シングルセッション・LAN型払い出し(その1)

【イメージ図】



1. WAN側の設定

「PPPoE/Unnumbered IP」

フレッツ・グループのユーザ名・パスワードを設定

「IPアドレス」: 「Unnumbered IP」を選択

IPアドレス・サブネットマスク: グループ管理者より割り振られたIPアドレス、サブネットマスクを入力

タイプ: 「Unnumbered IP」を選択

2. グローバルIPアドレスで公開するPCのネットワーク設定

PCのIPアドレス: グループ管理者から割り振られたIPアドレスを設定

PCのゲートウェイ: ルータのIPアドレスを設定

上記は、利用環境により異なります。

PC-D PC-A(共有フォルダ): 192.168.200.2 を指定

PC-D PC-B(共有フォルダ): 192.168.200.3 を指定

PC-B PC-A(共有フォルダ): 192.168.200.2 を指定

設定例2: シングルセッション・LAN型払い出しの場合 (Unnumbered IP)

1. WAN側の設定

- 「PPPoE/Unnumbered IP」
- フレッツ・グループのユーザ名・パスワードを設定
- 「IPアドレス」: 「Unnumbered IP」を選択
- IPアドレス・サブネットマスク: グループ管理者より割り振られたIPアドレス、サブネットマスクを入力
- タイプ: 「Unnumbered IP」を選択

【WAN】設定画面

WAN側設定

接続タイプ: PPPoE/Unnumbered IP



次へ >

WAN - PPPoE/Unnumbered IP

ログイン PPPoE接続名: [アカウント1]

ユーザー名: []

パスワード: [*****]

グループ管理者から指定されたユーザ名、パスワードを設定

オプション 接続方法: [トリガー接続]

無通信タイマー: [15] 分

IPアドレス 通常接続

Unnumbered IP

IPアドレス [192] [168] [200] [1]

サブネットマスク [255] [255] [255] [0]

タイプ: [Unnumbered IP]

DNS 自動取得

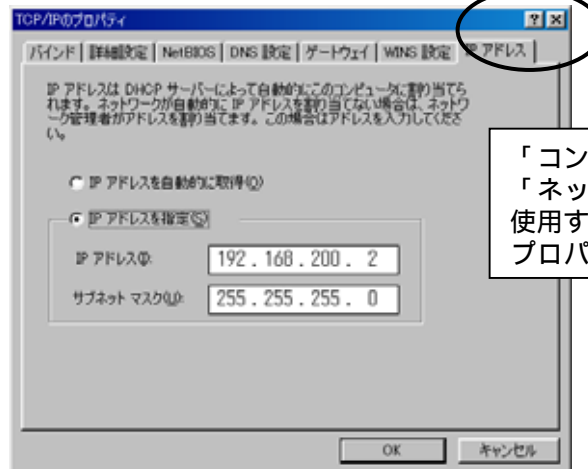
優先DNSサーバー: [] [] [] []

< 戻る 保存 キャンセル ヘルプ

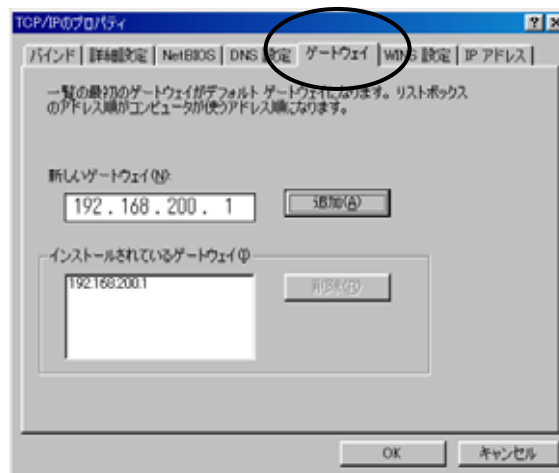
2. グローバルIPアドレスで公開するPCのネットワーク設定

- PCのIPアドレス: グループ管理者から割り振られたIPアドレスを設定
- PCのゲートウェイ: ルータのIPアドレスを設定

< PC-Aのネットワーク設定 > 画面はOSによって異なります。



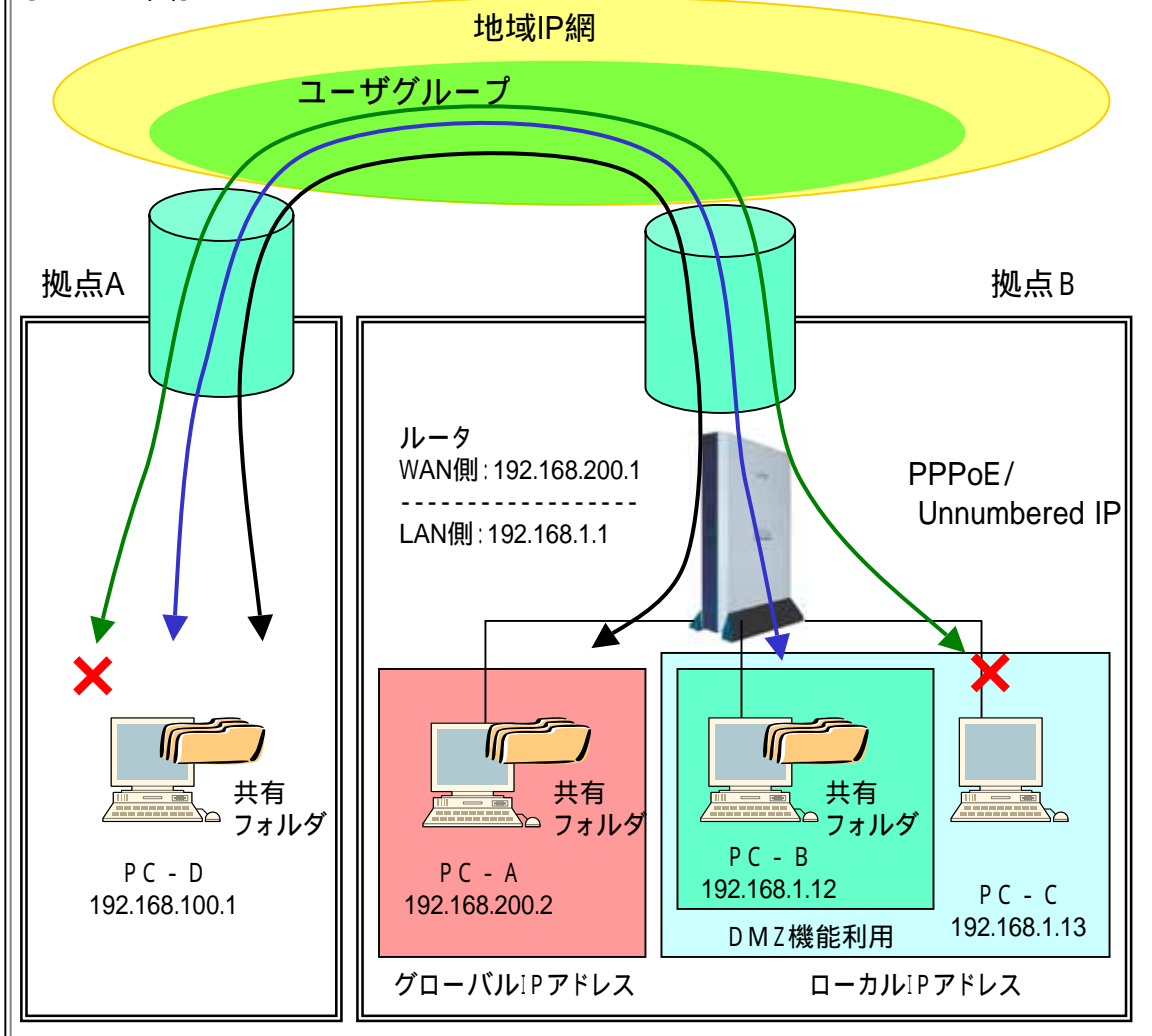
「コントロールパネル」の「ネットワーク」において、使用するイーサネットのTCP/IPのプロパティにて設定



DNSサーバを使用する場合は、「DNS設定」も必要です。

構成例3: シングルセッション・LAN型払い出し(その2)

【イメージ図】



- PC-D PC-A(共有フォルダ): 192.168.200.2 を指定
- PC-D PC-B(共有フォルダ): 192.168.200.1 を指定
- PC-B, C PC-A(共有フォルダ): 192.168.200.2 を指定
- PC-A, PC-C PC-B(共有フォルダ): 192.168.1.12 を指定

1. WAN側の設定

- 「PPPoE/Unnumbered IP」
- フレッツ・グループのユーザ名・パスワードを設定
- 「IPアドレス」: 「Unnumbered IP」を選択
- IPアドレス・サブネットマスク: グループ管理者より割り振られたIPアドレス、サブネットマスクを入力
- タイプ: 「Unnumbered IP + Private」を選択

2. グローバルIPアドレスで公開するPCのネットワーク設定

- PCのIPアドレス: グループ管理者から割り振られたIPアドレスを設定
- PCのゲートウェイ: ルータのIPアドレスを設定

3. DMZ機能にてPC - Bを公開

- Windowsのファイル共有を使用する場合は、ファイル共有用のPCをDMZで指定する

上記は、利用環境により異なります。

設定例3: シングルセッション・LAN型払い出しの場合 (Unnumbered IP + Private)

1. WAN側の設定

「PPPoE/Unnumbered IP」

フレッツ・グループのユーザ名・パスワードを設定

IPアドレス: 「Unnumbered IP」を選択

IPアドレス・サブネットマスク: フレッツ・グループより割り振られるIPアドレス、サブネットマスクを入力
タイプ: 「Unnumbered IP + Private」を選択

【WAN】設定画面

WAN側設定

接続タイプ:



次へ >

WAN - PPPoE/Unnumbered IP

ログイン

PPPoE接続名:

ユーザー名:

パスワード:

グループ管理者から指定された
ユーザ名、パスワードを設定

オプション

接続方法:

無通信タイマー:

IPアドレス

通常接続

Unnumbered IP

IPアドレス:

サブネットマスク:

タイプ:

DNS

自動取得

優先DNSサーバー: . . .

< 戻る 保存 キャンセル ヘルプ

2. グローバルIPアドレスで公開するPCのネットワーク設定

PCのIPアドレス: グループ管理者から割り振られたIPアドレスを設定

PCのゲートウェイ: ルータのIPアドレスを設定

Unnumbered IP設定の場合と同様

3. DMZ機能にてPC - Bを公開

Windowsのファイル共有を使用する場合は、ファイル共有用のPCをDMZで指定する

【Advanced】 【アドバンスドインターネット】設定画面

アドバンスド インターネット

登録済
アプリケーション

使用アプリケーション:

接続先:

設定の終了後に保存ボタンを押してください。

スペシャル
アプリケーション

登録されていないアプリケーションを使用する場合は、本項目で設定してください。

スペシャル アプリケーション

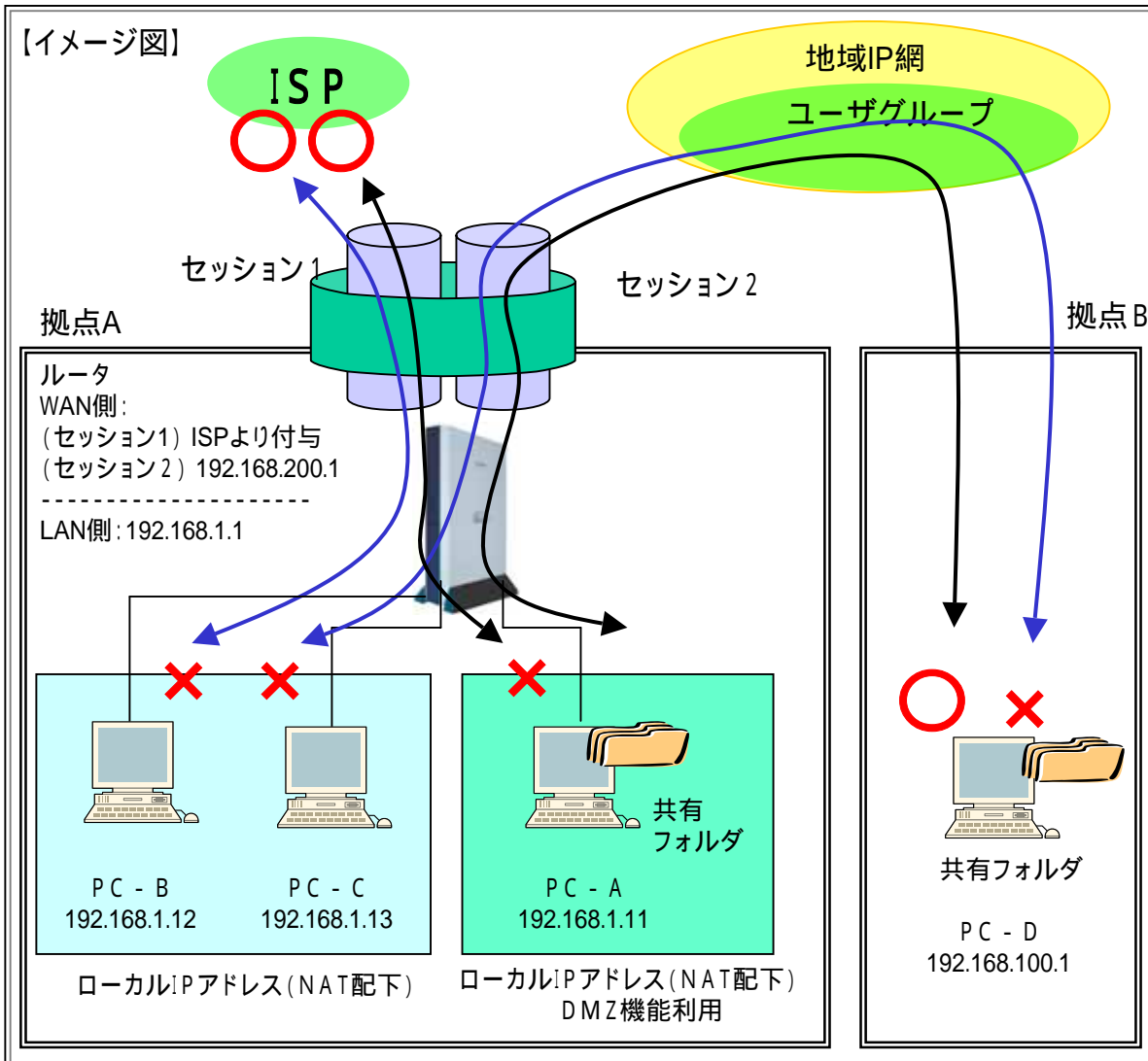
DMZ DMZを使用する

[パソコンがリストにない場合](#)

ファイル共有用のPCを選択する

保存 キャンセル ヘルプ

構成例4：マルチセッション・端末型払い出し



1. WAN側の設定

「マルチPPPoE」

セッション1:プロバイダ

セッション2:フレッツ・グループ(端末型払い出し)

2. セッション2のルール設定

IPアドレス:フレッツ・グループで接続する相手先のアドレスをすべて設定

「NetBios有効」:チェックいれる

3. DMZ機能にてPC - Aを公開

セッション2において、Windowsのファイル共有を使用する場合は、ファイル共有用のPCをDMZで指定する

上記は、利用環境により異なります。

- PC-D PC-A(共有フォルダ):192.168.200.1 を指定
- PC-A PC-D(共有フォルダ):192.168.100.1 を指定
- PC-B、C PC-A(共有フォルダ):192.168.1.11 を指定

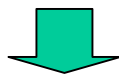
設定例4：マルチセッション・端末型払い出しの場合(マルチPPPoE)

1. WAN側の設定 「マルチPPPoE」

【WAN】設定画面

WAN側設定

接続タイプ:



次へ >

<セッション1：プロバイダの設定>

WAN - マルチPPPoE

セッション

PPPoE設定:

接続	接続指定: <input type="text" value="セッション1"/> 使用するセッションを選択してください。
アカウント	PPPoE接続名: <input type="text" value="ISP"/> ユーザー名: <input type="text" value="abc@isp.ne.jp"/> パスワード: <input type="password" value="*****"/>
オプション	接続方法: <input type="text" value="常時接続"/> 無通信タイム: <input type="text" value="0"/> 分
LAN TYPE	<input type="checkbox"/> 有効
BIG UDP	<input type="checkbox"/> 有効
DNS	<input checked="" type="radio"/> 自動取得 <input type="radio"/> マニュアル設定
接続先設定	<input type="checkbox"/> 有効 (セッション2のみ) <input type="checkbox"/> NetBios有効

ISPから指定されたユーザ名、パスワードを設定

< 戻る 保存 キャンセル ヘルプ

2. セッション2のルール設定

IPアドレス: フレッツ・グループで接続する相手先のアドレス
「NetBios有効」: チェックいれる

<セッション2：フレッツ・グループの設定>

WAN - マルチPPPoE

セッション

PPPoE設定:

接続	接続指定: <input type="text" value="セッション2"/> 使用するセッションを選択してください。
アカウント	PPPoE接続名: <input type="text" value="FG"/> ユーザー名: <input type="text" value="abcde@*****"/> パスワード: <input type="password" value="*****"/>
オプション	接続方法: <input type="text" value="トリガ接続"/> 無通信タイム: <input type="text" value="15"/> 分
DNS	<input checked="" type="radio"/> 自動取得 <input type="radio"/> マニュアル設定
接続先設定	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 (セッション2のみ) <input checked="" type="checkbox"/> NetBios有効

グループ管理者から指定されたユーザ名、パスワードを設定

フレッツ・グループで接続する相手先のアドレス (192.168.100.1) を登録する
複数ある場合はすべて登録する

チェックをいれる

(次ページにつづく)

設定例4：マルチセッション・端末型払い出しの場合(マルチPPPoE)

(前ページよりつづく)

3. DMZ機能にてPC - Aを公開

Windowsのファイル共有を使用する場合は、ファイル共有用のPCをDMZで指定する

アドバンスド インターネット

登録済
アプリケーション

使用アプリケーション: Age of Empires
H323 (CUseeME & MS NetMeeting & TGI Phone)
ICU II (ICU 2)
Internet Phone

接続先: パソコンを選択してください

設定の終了後に保存ボタンを押してください。

スペシャル
アプリケーション

登録されていないアプリケーションを使用する場合は、本項目で設定してください。

スペシャル アプリケーション

PPPoE設定: FGA 以下の項目はアカウントごとに設定します

DMZ DMZを使用する unknown (192.168.1.11)

[パソコンがリストにない場合](#)

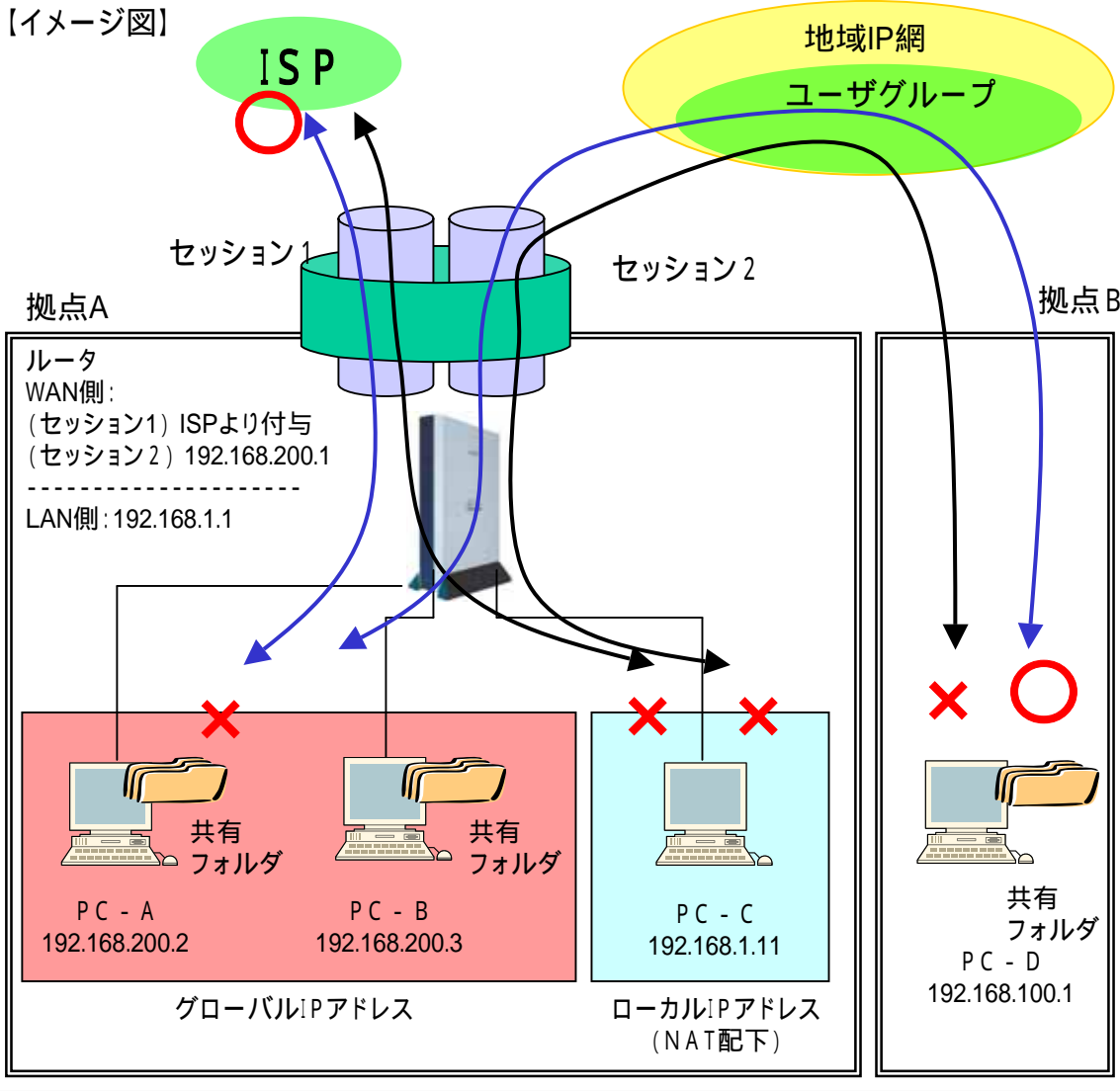
保存 キャンセル ヘルプ

フレッツ・グループの設定を行った
アカウントを選択

ファイル共有用のPCを選択する

構成例5：マルチセッション・LAN型払い出し

【イメージ図】



1. WAN側の設定

「マルチPPPoE」

セッション1:プロバイダ

セッション2:フレッツ・グループ(LAN型払い出し)

「LAN TYPE」:チェックいれる

IPアドレス・サブネットマスク:

グループ管理者から割り当てられたIPアドレス、サブネットマスクを登録

2. セッション2のルール設定

IPアドレス:フレッツ・グループで接続する相手先のアドレスをすべて設定

「NetBios有効」:チェックいれる

3. グローバルIPアドレスで公開するPCのネットワーク設定

PCのIPアドレス:グループ管理者から割り振られたIPアドレスを設定

PCのゲートウェイ:ルータのIPアドレスを設定

PCのDNS:ルータのIPアドレスを設定

グローバルIPアドレスを付与したPCでDNS設定しておくことで、Webやメール等、セッション1(ISP)への接続が可能となります。

上記は、利用環境により異なります。

PC-D PC-A(共有フォルダ):192.168.200.2 を指定

PC-D PC-B(共有フォルダ):192.168.200.3 を指定

PC-A、B PC-D(共有フォルダ):192.168.100.1 を指定

設定例5：マルチセッション・LAN型払い出しの場合(マルチPPPoE + LAN TYPE)

1. WAN側の設定

「マルチPPPoE」

セッション1の設定は、マルチセッション・端末型払い出しの場合と同様

セッション2の設定を右図のとおり行う。

「LAN TYPE」:チェックいれる

IPアドレス・サブネットマスク:グループ管理者から割り当てられたIPアドレス、サブネットマスクを登録

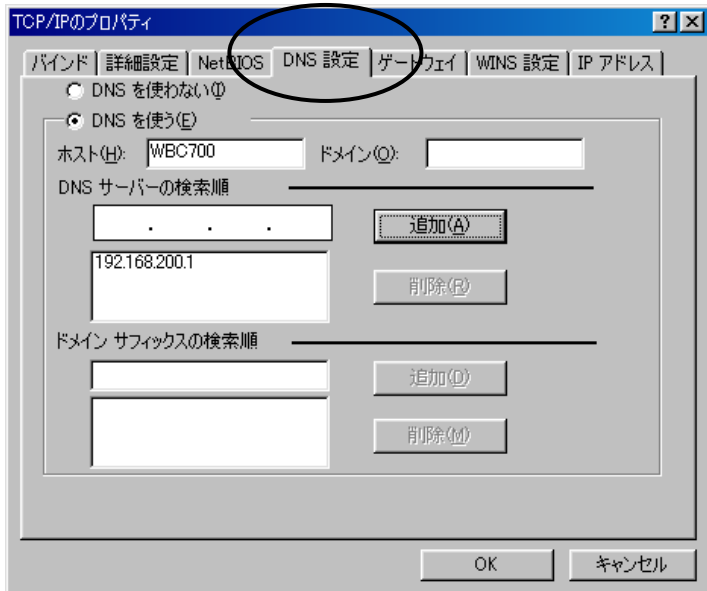
3. グローバルIPアドレスで公開するPCのネットワーク設定

PCのIPアドレス:グループ管理者から割振られたIPアドレスを設定

PCのゲートウェイ:ルータのIPアドレスを設定

PCのDNS:ルータのIPアドレスを設定

Unnumbered IP設定に加えて、以下のDNS設定を行う



2. セッション2のルール設定

IPアドレス:フレッツ・グループで接続する相手先のアドレス
「NetBios有効」:チェックいれる

<セッション2：フレッツ・グループの設定>

WAN - マルチPPPoE

セッション

PPPoE設定: FGA

接続	接続指定: セッション2 使用するセッションを選択してください。
アカウント	PPPoE接続名: FG ユーザー名: abcde@*****: パスワード: *****
	接続方法: トリガ接続 無通信タイム: 15 分
LAN TYPE	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 IPアドレス: 192.168.200.1 サブネットマスク: 255.255.255.0
BIG UDP	<input type="checkbox"/> 有効
DNS	<input checked="" type="radio"/> 自動取得 <input type="radio"/> マニュアル設定
接続先設定	<input checked="" type="checkbox"/> 有効 (セッション2のみ) IPアドレス追加 ドメイン追加 <input checked="" type="checkbox"/> NetBios有効

グループ管理者から指定されたユーザ名、パスワードを設定

グループ管理者から割り当てられたIPアドレス、サブネットマスクを設定

フレッツ・グループで接続する相手側のアドレス(192.168.100.1)を登録する
複数ある場合はすべて登録する

チェックをいれる

< 戻る 保存 キャンセル ヘルプ